

国際人権大学院大学（夜間）の実現をめざす大阪府民会議プレ講座

国際化時代に対応し、人権問題に関して国際社会で活躍する人材には、その基本的な資質として大学院を修了するレベルの知識と技能が求められています。

このため、国際人権大学院大学（夜間）の実現をめざす大阪府民会議では、プレ国際人権大学院大学講座（公開講座）を開催しており、2008年度は「格差社会」をテーマに実施しました。

開催日	テーマ及び内容	講 師
10月9日 (木)	格差社会とジェンダー 貧困問題のかげに隠れつつある男女格差。でも、性差別は男性も含めた貧困化の大きな原因のひとつであり、性差別の解決なしに女性も含めた貧困の解決はありません。その現状と対抗の動きを報告しました。	竹信 三恵子 (朝日新聞東京本社)
10月16日 (木)	排除される若者たち 不利が不利を呼ぶかたちで困難な状況から脱することができない若者たち。社会的に不利な立場に置かれた若者を対象とした調査から、若者たちが直面する危機の広がり、社会的排除について解説しました。	西田 芳正 (大阪府立大学 人間社会学部准教授)
10月23日 (木)	現代の貧困と不平等の再生産 近年、「格差」問題のみならず、「貧困」問題が注目されつつある。生活保護受給世帯など、経済的・社会的に不利を負った階層の家族の現実と不利の「再生産」過程について考察しました。	青木 紀 (北海道大学大学院 教育学研究科教授)
10月30日 (木)	格差社会ニッポンで働くということ 現代日本を耐えがたい格差社会化とさせている決定的な要因としての労働者の雇用形態、労働そのもののありよう、労使関係の悪化と現状について、多角的な角度からわかりやすく検証しました。	熊沢 誠 (甲南大学名誉教授)
11月6日 (木)	階級社会日本 日本は今や階級格差の超大国であり、階級格差は今もなお拡大し続けている。現代日本の格差の実態をとらえるために、分析概念としての「階級」という視点から、日本社会の現状と今後について考えました。	橋本 健二 (武蔵大学 社会学部教授)

<問合せ> 国際人権大学院大学（夜間）の実現をめざす大阪府民会議
TEL06-6568-6825 FAX06-6568-6821

人権啓発ビデオ 「一人ひとりの世界人権宣言」のご案内

人間の生命や自由・平等を保障し、日常生活を支えている大切な権利である「人権」について、誰もが強い関心を持ち、理解・知識を深めることはとても大切なことです。

大阪人権問題映像啓発推進協議会（構成：大阪府、大阪府教育委員会、府内市町村、府内市町村教育委員会 事務局：大阪府市長会）では、2008年が、人権の歴史上、大きな節目となった「世界人権宣言」採択60周年にあたることから、「一人ひとりの世界人権宣言」という人権啓発ビデオを作成しました。「世界人権宣言」採択の経緯や人権尊重の精神などを学び、その精神が日常生活においてどのようにいかされるべきか、身近な活動事例の紹介をとおして「世界人権宣言」を知り、実感してもらい、人権についての理解と知識を深めてもらう内容となっています。

このビデオ（DVDもあります）は府人権室及び府内市町村人権担当課で貸し出しを行っていますので、ぜひご活用ください。

<問合せ> 大阪府人権室 人権教育・啓発グループ
TEL06-6944-6189 FAX06-6944-6616